

第 10 回 NTCIR ワークショップ (NTCIR-10)
情報アクセス技術の評価: 情報検索、質問応答、言語横断情報アクセス
<キックオフイベントへのご招待>
平成 23 年 3 月 8 日(木)13:30~(日本語セッション) 15:30~(英語セッション)
<http://research.nii.ac.jp/ntcir/ntcir-10/kickoff-ja.html>

情報アクセス技術、開発して終わりにしていませんか？

NTCIR ワークショップは過去 10 年以上に渡って、様々な情報アクセス技術の評価基盤の形成とその研究コミュニティへの提供に取り組んできました。情報学の最先端で活躍される研究者によって運営されてきた評価タスクはのべ 44 を数え、タスクへの総参加グループ数は 600 以上にのぼります。前回の NTCIR-9 では 14 カ国から参加があり、6 割以上は海外からの参加グループでした。これらのコミュニティ活動から生まれた評価用データセットは「テストコレクション」と呼ばれ、新しい情報アクセス技術に対し再現性の高い評価実験環境を提供します。現在、1500 以上の研究グループが NTCIR テストコレクションを研究目的で利用しています。また NTCIR では日々開発される新しい技術の評価手法についても活発に議論しています。

この度、記念すべき第 10 回目のワークショップとなる NTCIR-10 の詳細が決まりました。つきましては、NTCIR-10 の内容を特に国内のみなさまに広く知っていただくと共に、タスク参加の御案内も兼ねて、キックオフイベントを開催いたします。

情報アクセス分野の学生や若手研究者のみなさん、指導学生が(沢山)いらっしゃる先生方、企業で研究をなさっている方、または情報学に興味のある方々、どなたでも自由に参加できます。お誘い合わせの上、奮ってご参加下さい！

情報アクセス技術の進歩を一緒に体験しましょう！

<NTCIR-10 Kick-Off Event>

- 日時: 平成 23 年 3 月 8 日 (木) 13:30~ (日本語セッション) 15:30~ (英語セッション)
- 会場: 国立情報学研究所 学術総合センター12 階 1208.1210 <http://www.nii.ac.jp/access/>
- 開場: 13:15
- 参加費: 無料
- 定員: 80 名 (事前登録必要なし)
- Twitter: <http://twitter.com/ntcir>
- Ustream: <http://www.ustream.tv/channel/ntcir10-kickoff>

<プログラム>

- NTCIR の概要
- NTCIR-10 の特徴
- NTCIR-10 採択タスクの紹介
- NTCIR-10 参加のメリット
- NTCIR-10 タスクへの参加方法
- NTCIR-10 の予定
- 質疑応答

<NTCIR-9 Evaluation Co-Chairs>

- 酒井 哲也 (Microsoft Research Asia, China)
- 上保 秀夫 (筑波大学)

<NTCIR-9 General Co-Chairs>

- 神門 典子 (国立情報学研究所)
- 加藤 恒昭 (東京大学)
- Douglas W. Oard (University of Maryland, USA)
- Mark Sanderson (The Royal Melbourne Institute of Technology, Australia)

お問い合わせは NTCIR 事務局 ntc-secretariat@nii.ac.jp まで

NTCIR-9 Meeting and EVIA 2011

December 6-9, 2011

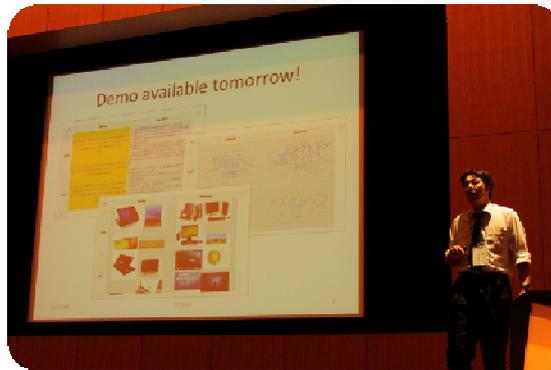
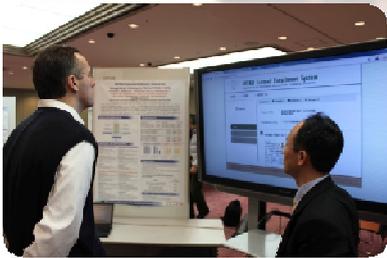
National Center of Sciences, Tokyo, Japan

<http://research.nii.ac.jp/ntcir/ntcir-9/>

EVIA2011



Keynote and Invited Talks



Oral Presentations



Poster and Demo Sessions



Task Proposal Discussion



Banquet

